

先週のマーケット動向(11月6日～11月10日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,308.8	1,319.3	1,297.5	1,316.8	▲5.6
JPY/KRW	8.7487	8.7713	8.6339	8.6992	▲0.100
KOSPI	2,399.80	2,502.37	2,393.64	2,409.66	+41.32

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は下落。3日の米雇用統計が予想を下回る弱い結果になり、米利上げ停止期待が高まったことでドル全面安に。6日に1,308.8ウォンでオープンした後も軟調な推移が続いた。韓国当局が来年6月まで株式の空売り禁止措置を発表したことによる株式市場への資金流入もウォン買いをサポートし、1,297.5ウォンの週安値をつけた。翌日以降は米金利動向を受け、上下する展開。1,300ウォン付近では下値がサポートされ、米金利も反発を見せたことでじりじりとレンジを切り上げて推移。週末10日は前日夜間にパウエルFRB議長が利上げ停止を否定したことで、ドルが買い戻される動きに1,319.3ウォンの高値をつけた。結局、ドル/ウォンは前週末比▲5.6ウォンの1,316.8ウォンでクローズした。

今週の見通し

今週のドル/ウォンはレンジ推移を想定。米利上げサイクル終了期待と米金利動向といった外的環境による推移が継続か。今週は米CPIや小売売上高といった指標内容が注目される。米金利の低下も足許一服感があり、長期金利は4.5%付近が下値目途となっており、特段指標などにサプライズが無ければドル/ウォンの下値は1,300ウォンを目途にサポートされる展開となろう。

予想レンジ

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1300 ~ 1330	8.60 ~ 8.90	149.0 ~ 152.0

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 14日(火) 欧 3Q GDP 改定値
米 10月 CPI 確定値
- 15日(水) 日 9月 鉱工業指数 確報値
韓 10月 失業率 確定値
米 11月 NY連銀製造業指数
米 10月 小売売上高 確定値
中 10月 小売売上高 確定値
中 10月 鉱工業生産 確定値
米 10月 PPI 確定値
日 3Q GDP 速報値
- 16日(木) 米 11月 失業保険新規申請者数
米 10月 鉱工業生産 確定値
日 10月 貿易統計 確定値
日 9月 機械受注 速報値
- 17日(金) 欧 10月 CPI 確報値
米 10月 住宅着工件数 確定値

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。